



9 1999

第39回岐阜ファッションフェア(GFF)(記事・4頁)



岐阜県
中小企業団体中央会
岐阜市藪田南5丁目14番53号
岐阜県県民ふれあい会館 12階
毎月15日発行
購読料 年間1,500円(1部125円)
発行人 森本安彦
事務局直通電話
管理調整チ-A 058-277-1100(代)
広報振興チ-A 058-277-1101
組織指導チ-A 058-277-1102
調査労働チ-A 058-277-1103
情報企画チ-A 058-277-1104
事務局FAX番号 058-273-3930

主な記事

- 青年中央会・モンゴルへ海外視察団を派遣 2
- 海外駐在員レポート「ある日本ブランドの挑戦」 3
- 瑞浪・土岐で美濃焼新作展示会、GFF・米菓創立50周年記念式典等 4
- 経営革新支援法の説明会、中心市街地活性化シンポ、産廃対策連絡会議等 5
- 七月の景況調査 6
- 事務局だより「新中部通産局長紹介、岐阜県最低賃金の改正」 7



成立施行を目指して

その内容は、従来中小企業を弱者として位置づけ、保護救済する政策からその認識を大きく転換し、内外のマクロの経済環境や産業構造が変化していく中で、中小企業を保護すべき平均的弱者と決めている

経済の再生は

今後の中小企業政策の柱は次の二点に集約される。

中小企業の活性化

1 自助努力支援 意欲ある中小企業の創業や成長、経営革新に向けての自助努力、ベンチャー企業支援、創業の促進)

市場主義に基づく競争原理を導入し、中小企業の自主・自助努力を引き出すことである。

戦後一貫して、国の保護政策になんてきた中小企業に、いわゆる自己責任原則が課せられたことになる。

不況の長期化、グローバル化、規制緩和の進展の中で、中小企業を取り巻く環境は大変厳しいものがある。このような中で、市場競争の激化は避けて通れないものであり、中小企業自身の努力によって新技術や新製品の開発、新分野への参入などの積極的な対応が望まれる。

国では、中小企業政策研究会が「中小企業の憲法」ともいふべき中小企業基本法の改正について、今春から作業に着手してこのほど最終報告としてまとめられ、次の臨時国会での

98年度の中小企業白書には、新産業・雇用創出の受け皿は中小企業とつたわれている。中小企業をめぐる経営環境は大きく変化しており、その中で経済を革新し、雇用を支える中小企業への期待は大きく、その役割はますます重要である。

また、中小企業白書では、多様性に注目し、大企業と比べて、弱い存在としての中小企業を一律にとらえるのは適切でない」と指摘している。中小企業政策は、保護の比重を下げ意欲のある人材を幅広く呼び込み革新的な経営を促す方向に転換された。

2 競争条件の整備 市場機能、民間能力を活用した支援事業への転換、組合制度から会社の組織変更に伴う制度の弾力化、貸し渡り対策の金融支援措置等(また、中小企業の範囲定義の見直しも実施される)

「21世紀は中小企業の時代」と言われている。規模の小ささ故に大企業に比べて、小回りが利く、中小企業が本来有する機動性、柔軟性は、ますます重要であり、個人の個性や創造性がより発揮しやすい特性の強みを発揮しなければならぬ時代がきた。

海外駐在員レポート

ある日本ブランドの挑戦

パリファッション

パリの町を歩く楽しみの一つに、ウィンドウショッピングがある。特に洋服は、毎日ディスプレイが変わるので、通いなれた道でもついついウィンドウに目をやってしまう。

パリといえばファッション、と誰もが認めるところだろうが、街中を歩いている人がみんな、パリコレクションのモデルのような格好をしているのかといえば、決してそうではない。特に若い人は、夏なら黒のタンクトップにパンツなど、シンプルな服装が目立つ。しばしば言われることだが、本当に、日本の若者の方がよほど服にお金をかけているのではないかと思う。

そんなパリで若い女性の指示を集めているのは有名ブランドのブティックではなく、シンプルで、色々な組み合わせが簡単な洋服を、手ごろな値段で提供する店だ。そういった人気がある店に、ここ数年、フランス以外の国で生まれたブランドが増えているようだ。

共にスペイン発のZARAとMANGOは、スペイン国内ではそれぞれプレタポルテチェーンのナンバーワンとナンバーツー。パリの随所で店舗を見かけるし、この買い物袋を下げた人とすれ違うことも多い。MANGOの方は既に日本各地に店を持っているし、ZARAの方も昨年、東京・渋谷に第一号店がオープンした。スウェーデン生まれのH&Mは、レディースだけでなくメンズも人気だ。

GAPの店舗が人気

また、日本でもお馴染みとなりつつあるアメリカのGAPも、大変な勢いで店舗を増やしつつある。現在、フランス国内に35店舗を数えるが、この8月から9月にかけて、パリ市内だけで更に3店がオープンする予定である。

1967年、サンフランシスコでジーンズとレコー



日本のブランドがパリの街にデビュー

ドの店としてスタートしたGAPは、レディースやメンズだけでなく、子供服、ベビー服も揃えており、フランスでは今後、0歳から4歳児を対象にしたベビー・ギャップ、14歳までを対象にしたギャップ・キッズにより力をいれていく方針という。

もちろん、これらのチェーンにはそれぞれ個性があり、例えばジーンズなどのよりカジュアルな服が多いGAPと、ワンピースやスーツもたくさん揃うZARAとをひとまとめに考えるのはかなり乱暴な話ではある。しかし、これらのチェーンの扱う服から共通して感じられる印象をあえてまとめてみると、なんといいてもシンプルであることにつける。多くは無地で、見た目にはさして凝ったデザインでもない。グレーや黒といった落ち着いた色の商品が多い。しかし、その中でも、例えば同じカットソーでも様々なカラーバリエーションが並び、また、少しずつ形が違っていたりもする。着心地のよさそうな素材も多いし、何より組み合わせが色々工夫できそう。

日本ブランドもデビュー

ところで、安くてシンプル、といえば、まさにそれを目指して作られた日本のブランドが、最近、パリの街にデビューした。昨年秋、パリに第一号店を出した「無印良品」だ。

もちろん、無印良品で扱われているのは衣類だけではなく、むしろ生活雑貨が中心で(日本でのもう一つの柱の食品類は、今のところ扱っていない)上記のブランドと簡単に比較するわけにはいかない。雑貨の店と考えるなら、むしろHABITATのような、フランスの、やはりシンプルな生活雑貨を扱う店とも共通するセンスを感じる。

しかし、いずれにせよ、無印良品の挑戦は、今のところなかなか好調に推移しているようだ。この1年足らずで、サンジェルマンデプレのそばに出した第一号店のすぐそばにもう一軒店を構え、オペラ座のそばにも店を出した。ヨーロッパ内では先にイギリスに進出しているが、あちらでは既にロンドン以外の地域も含め、9店舗をオープンさせたようだ。

時々、店の前を通りかかると、かなり多くのフランス人が服や雑貨を吟味しているのが見える。無印良品はこのまま順調にパリに受け入れられるのか、そして、それに続く若者向けのブランドが日本から進出してくるのか、これからの展開がとても楽しみだ。



岐阜県パリ駐在員

宮 早 苗

みずなみ四季の器展示会



ニューコレクション土岐



岐阜ファッションフェア



美濃焼の新作展示会

瑞浪と土岐地区で開催

瑞浪陶磁器工業協同組合主催の『みずなみ四季の器展示会』を瑞浪市産業振興センターで、土岐市陶磁器工業協同組合連絡協議会主催の『ニューコレクション土岐』をセラトピア土岐で九月二日から二日間それぞれ開催した。

瑞浪では十九社、土岐では百八十六社が出展し、年末から新春にかけて新製品が展示され、陶磁器の商社関係者で賑わった。両会場の各社の出展ブースは、自然らしさをだした茶系統のデ

ザインや大量生産では表現しにくい手作りらしいデザインが主

岐阜のファッションを全国に 第39回岐阜ファッションフェア

社団法人岐阜ファッション産業連合会が主催する『第39回岐阜ファッションフェア(ＧＦＦ)』が、八月十九日から二日間、岐阜産業会館で開催された。今回は、現在の二極化・多角化する価値観、表現方法をベースとした「デュアル・モード」を

流となっていた。

また、この両展示会では不況を感じさせない積極的な新商品が並び組合員等の不況打破への意欲が伺える展示会となった。

ショーでは一歳から七十四歳までのモデルがメイドイン岐阜のファッションに身を包み登場し、

組合員が一層の団結図る

米菓創立50周年記念式典

満員の観客で埋まった会場から拍手・声援を受けていた。

岐阜県米菓工業協同組合は八月二十九日、岐阜グランドホテルで『創立50周年記念式典』を長良川ホテル新館で開催した。同組合は、昭和二十五年に組合員三十四人で設立。米菓の原料となるもち米等の安定確保並びに共同購買事業、販路開拓などの事業を中心に行ってきた。

記念式典には、米菓業界や行政などの関係者ら約百二十人が出席し、記念植樹・50周年誌発

行などの記念事業の紹介がされた。式典に際し、加藤都喜男理事長は「五十周年を機に、組合員が一層の団結を図り、県産あられの需要拡大などに努力していきたい」と抱負を語った。また、組合功労者の表彰では次の各氏が表彰された。

岐阜県知事表彰 加藤都喜男、小中敏二郎、中西道弘
中央会長表彰 寸田秀範

中央会

正副会長会議

中央会は八月二十九日、県民文化ホール・未来会館で『正副会長会議』を開催した。

議題は、第51回中小企業団体全国大会要望事項、中小企業経営革新支援法の概要、中央会のあり方、組合法等改正の動き、レディースクラブ発足、新規高等学校・中学校卒業対象求人確保の六議題について審議した。



米菓 創立50周年記念

経営革新支援法の説明会

県下三会場で二百人が出席

中央会は九月三日・六日・七日の三日間、県下三会場で「組合管理者等講習会」を開催した。

講習会は「中小企業経営革新支援法」が七月二日に施行されたのに伴い、同法の講習会を開催した。講師には、県商工局商工課の桑原担当官が説明した。

同法は、中小企業者・グループ・組合等の対象者が、県又は事業所管大臣に経営革新計画又は経営基盤強化計画を申請し、計画を承認された対象者に支援措置が受けられるもの。

同法に係る支援措置は次のとおり。

- 経営革新計画〃 中小企業金融公庫等による低利融資制度
- 高度化融資制度 信用保険の特例
- 税制措置 新規補助金など

と

経営基盤強化計画〃 中小企業金融公庫等による低利融資制度 信用保険の特例 税制措置 設備近代化資金貸付制度の特例など

詳細については、県商工業課又は中央会・広報振興チーム(TEL 五八・二七七・一一一)まで。

大垣市の活性化をめざす 中心市街地活性化シンポジウム

中部通商産業局・岐阜県・大垣市・産業基盤整備基金が主催した「中心市街地活性化シンポジウム」が八月二十五日、大垣

市情報工房で開催され、市民や関係者ら四百五十人が出席した。内容は、中心市街地活性化に係る取り組み状況、中心市街地

産業廃棄物対策 連絡会議を開催

岐阜県中小企業産業廃棄物対策連絡会議は八月二十六日、県民ふれあい会館で同会議を開催した。

会議は、岐阜県の産業廃棄物の取り組みについて、廃棄物の適正処理に関する条例、廃棄物処理マスタープラン、地球環境構想の説明を受けた。また、各産業における産業廃棄物の取

商工ジャーナルの取材



活性化の目的と課題などの施策・事例説明を行った。基調講演では、「中心市街地活性化の目的と課題を考える」をテーマに、岐阜経済大学の間仁田幸雄教授が講演。引き続き、間仁田教授をコーディネーターにパネルディスカッションを行った。パネルディスカッションは、田中康義大垣商工会議所副会頭、安田禮三大垣市商店街振興組合連合会理事長ら六人が「魅力ある中心市街地、まちづくりの新たな展開をめざして」をテーマに、市街地の空洞化問題、障害者・高齢者に対応した街、活性化基本計画の事業などの大垣市のまちづくりについて活発な議論を行った。

り組み及び処理の現状について各業界の代表者が説明した。岡本大右衛門座長は「この会議をもとに、各業界の今後の産業廃棄物への対応の一助として、今後とも産廃処理、リサイクルに取り組んでもらいたい」と会議を締めくくった。

商工ジャーナル取材

社長の私のオアシス

日本商工経済研究所が発行している「商工ジャーナル」が、私のオ

アシスのコーナーで、社長を取り上げるため八月二十九日に取材があった。また、厳しい経済環境の中で県下各地で活躍されている正副会長を招き、茶会を催し、喧噪の中にも安らぎのひとときを味わっていただいた。

社長のオアシスコーナーでは、斬新な発想と独自の文化を作り出した古田織部。そのオリベイズムの心酔を学ぶためオリベ一色の茶道具での茶会の様子がとらえられている。また、社長は、裏千家淡交会岐阜支部の支部長を務めている。

商工ジャーナルへの掲載は、未定のため掲載されたい会報紙でお知らせします。



大垣市活性化シンポジウム



産廃対策連絡会議

県内中小企業主要業種の景気動向 （8月調査、7月実績）

表の見方：売上～景況感：好転・増加 変わらず 悪化・減少

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
味噌・醤油 豆腐製 肉（国産） 菓子菓 米米 酒米					
ねん 織物染 ニット工 毛織 合成織 ニット雑 靴メンズ メッシュ 婦人・子					
製銘集 家具（美濃 家具（飛騨 東濃の					
家庭紙 殊紙工 加刷					

景況感やや回復

石油の値上りが懸念材料

7月景況調査

とし、景況感の悪化が徐々に弱まっている傾向にある。
売上動向をみると、売上増加業種に拡がりが出てきた

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた『七月の特色』と『十月までの景況の見通し』は次のとおり。

〔七月の特色〕組合から見た県内中小企業の特徴は、景況感、水面下で二カ月連続改善、公共工事発注動き出す消費需要、依然低迷となっている。

七月の景況感DI値は、前月に比べ12ポイント改善のマイナス23ポイントとなり、二カ月連続の改善。平成十年五月以降、当月までの間マイナス50ポイント台を底

が、力強さが欠けているため先行き不透明である。受注動向もほぼ全業種的に動きが鈍いため、改善は小幅である。

新たな懸念材料として、重油・石油系の値上がりにより、一部の業種からコストアップの影響を危惧する意見があり、今後の景気動向への影響が注視される。

〔十月までの見通し〕十月までの景気動向予想は、DI値マイナス25ポイントで、当月実績に対し2ポイントの悪化予想。木材関係は堅調予想だが、他業種は横這い。

◆秋の全国交通安全運動 地域ぐるみで守る子どもとお年寄り『9月21日から30日まで

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
プラスチック					
陶磁器（工業） 陶磁器（輸出） モザイクタイル 窯業原料 耐火レンガ 石生コ 砂利生産 砕石生産					
鑄物 刃物等金属製品（輸出） 刃物等金属製品（内需） メッキ					
機械金属型 機械工具・工作機械					
電気機械器具					
輸送機器 各種物産品（観光） 各種物産品（ギフト）					
陶磁器 総合卸売業					
青水産物 家電機器販売 メガネ販売 中古自動車販売					

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
石油製品販売 共同店					
岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街					
車体整備 夕イヤ整備 長良川畔旅館 下呂温泉旅館 高山二丁目 クワンサービステル 広報映像 飲食					
土木（岐阜） 土木（飛騨） 木造建造物 鋼構造工事 電気工 管設備工事 建築板金 住宅					
貨物運送（岐阜地区） 貨物運送（県域）					



管理調整チーム
組織指導チーム
広報振興チーム
情報企画チーム
調査労働チーム
東濃支所、飛騨支所

10月は退職金共済制度

加入促進強化月間

平成十一年度の「中小企業退職金共済制度加入促進強化月間」では、小規模企業に重点をおいた積極的な加入促進活動を進めるとともに、パートタイム労働者の加入促進に努めています。

また、退職金制度を自社で実施する企業に対しては、社外型

で労働者に確実に退職金の支払われる本制度を勧奨し、併せて、追加加入の奨励、掛金月額等の総額等の勧奨、契約内容の資質向上及び制度の趣旨の周知徹底を図ります。

同制度の詳細については、中央会・調査労働チームまで。

松島中部通商産業局長の紹介



松島 茂 新局長

中部通商産業局は九月一日付の人事異動で、新局長を迎えた。新局長の松島茂氏(昭和二十四年十月生まれ)は、昭和四十

八年三月東京大学法学部政治学科卒、四十八年通商産業省入省。六十二年中小企業庁小規模企業部小売商業課長、平成二年外務省在ドイツ連邦共和国日本大使館参事官、五年通商政策局東南アジア大洋州課長、六年基盤技術研究促進センター総務部長、九年大臣官房総務課企画室長、十年工業技術院総務部技術審議官などを歴任された。

岐阜県の最低賃金の改正

日 額五、二六二元
時間額 六五八円

岐阜労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を本年十月一日から改正されます。

改正後の最低賃金は、月額五

二六二元(改正前五、二七元)

時間額六五八円(改正前六五三元)です。

この最低賃金は、臨時、パート

(八月中)

3日 第3回岐阜県最低賃金専門部会(岐阜合同庁舎)

5日 第5回岐阜県最低賃金専門部会(グランパレホテル)

11日 中部通商産業局 中小企業経営革新支援法説明会(名古屋市中)

岐阜県中小企業振興公社 貸付審査委員会(県民ふれあい会館)

11日、12日 中部通商産業局管内・官公需適格組合連絡協議会(石川県)

12日 第1回組合活性化情報編集委員会(県民ふれあい会館)

19日、20日 第39回岐阜フアツ

トタイマー、アルバイトなどといった雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用されます。

最低賃金の対象となる賃金は、通常の所定内賃金に限られ、ボーナスなどの臨時の賃金、休日・時間外などの割増賃金や精

皆動手当、通勤手当(交通費)、家族手当は対象となりません。

シオンフェア(岐阜産業会館)

20日 平成十二年度政府指定事業及び平成十一年度特定指導事業組合選定委員会(県民ふれあい会館)

24日 平成十一年度組織化指導中央研修会(東京)

25日 中心市街地活性化大垣シンポジウム(大垣市情報工房)

岐阜県環境づくり県民会議(岐阜県環境づくり県民会議)

25日、28日 青年中央会・海外視察研修(モンゴル)

29日 岐阜県米菓工業協同組合創立50周年記念式典(長良川ホテル新館)

31日 第1回岐阜県ベンチャー企業支援ネットワーク連絡会議(雇用促進センター)

26日 岐阜県中小企業産業廃棄物対策連絡会議(県民ふれあい会館)

27日 中央会・正副会長会議(来会館)

29日 第2回決戦関ヶ原大垣博覧会委員会講演(大垣市情報工房)

29日 岐阜県米菓工業協同組合創立50周年記念式典(長良川ホテル新館)



第13回国づくりシンポジウム 10月8日・13時30分よりグランヴェール岐山

参加希望者は、県地域振興課・地域活性化担当(五八・二七二・一一一内線二三三四)まで。